



うだるような暑さの中で

6月にして2つの台風に見舞われ、その後のこの暑さ、皆さんいかがお過ごしですか。先日の定例総会には、委任状を含めて8割以上の会員の出席を頂きありがとうございました。お陰様で滞りなく終えることが出来ました。今後とも皆さんの関心とご協力をよろしくお願いたします。



「どうして障害者の生活を社会は支援しなければならないのか」と問われたらあなたはなんて答えますか。先日読んだ本の中にこう書かれていました。「国際障害者年の行動計画の序文の中にこう書かれています。『ある社会がその構成員のいくらかの人々を締め出すような場合、それは貧しく、もろい社会なのである。』たとえば、障害者を差別し、強いものだけが生き残る社会は、本質的には貧しい社会だ。そうした社会はやがて崩壊の危機に直面する可能性をはらむもろい社会でもある、という意味なのだと思います。逆にいえば、困難を抱えた少数派である障害者を温かく包み込む社会、彼らと共にたとえゆるやかでも、しかし着実な発展をめざす社会とは、本当の意味で豊かで、しなやかな粘り強い社会なのではないでしょうか。」(世界盲ろう者連盟アジア地域代表・東京大学先端科学技術研究センター助教授 福島智さん)

通信が届く頃には選挙の結果も出ていますが思いは届きましたか。やはり日頃から政治に関心を持っておきたいものです。いつの世も財政が厳しくなれば真っ先に削られるのが福祉予算。強いものだけが豊かに生きられる社会にはしたくないですからね。

ところで、7、8月は「尾之間温泉祭り」、「交流キャンプ」の季節です。島外にいる人も帰省をしたりして日頃交流のもてない人とも接することの出来るチャンスです。体調を崩さないよう気をつけて大いに楽しみましょう。

(松田)

総会の報告

NPO法人になってはじめての総会が、5月23日尾之間管理センターにて午前10時より行われました。一般、家族会員65名のうち出席者28名、委任状25名で総会は成立しました。

議長に藤山倉作さんを選出して、議事署名人選出後、議事に入りました。

- 第1号議案 2003年度活動報告(楯)
- "          会計報告(鈴木)
- 第2号議案 役員改選

次の方が新役員に選出されました。

- 理事長 松田 正
- 副理事長 楯 篤雄
- 理事 小笠原 勝弘
- 永網 敏文
- 藤山 倉作
- 渡邊 一夫
- 鈴木 捷二郎
- 四宮 英代
- 監事 高見澤 義男

- 第3号議案 2004年度事業計画(松田)
- "          予算案

すべて承認されました。その他地域通貨の導入の検討が出されました。



## 新役員に就任して

理事 小笠原 勝弘

1999年、鹿児島港前の広場で行われた「命の祭り」の出店に初めて参加させていただいてから四年もたってしまいました。この間たくさんの行事に参加させていただき、数々の人々と出会い多くのことを学びました。この土地に不案内なこともあり、唐突な質問にも丁寧にお答えをいただき大変に感謝しております。

このたび理事の重責をになうこととなり、少々とまどっております。今後は先輩理事の方々と、多くの会員皆様方の御教示を得ながらお役に立てますよう努力します故、何卒よろしく願いいたします。

理事 永綱 敏文

私の気持ちが、利用される皆さんへ理解されたら・・・と心より思う事がたくさんありました。「じゃがいものうち」を一緒に支えていこうと考えて頂けないか？ということです。「じゃがいものうち」ができたことにより、ずいぶん助かることも多くなったと言われます。「じゃがいものうち」が障害者を理解して一緒に歩こうとする人たちがいて、地域での暮らしが成り立って行くのだと思います。困ったときは、ボランティアさんを頼んだり、近所の人に助けを求めたりすることが、地域を耕すことになるなあと思います。タンカンジュース作り

に参加し、私が一番感じていることは、メンバーの皆さんは、本当に素晴らしいということです。みんなの笑顔に、出会うことができたことが嬉しいです。理事会の皆さんと初めての事で、不慣れですがよろしく御願います。

監事 高見澤 義男

この度は、突然というか、思いがけない監事就任の要請をいただき、正直なところ少々とまどいを感じましたが、元々プラス思考の私のこと、お役に立つならばと引き受けさせていただきました。

しかし、小笠原さんの後任ということで大変荷が重いところですが、日頃から会員の皆様方の「じゃがいものうち」の活動に取り組む姿やその熱き思いに触れ、決心できました。とはいえ、まだまだ「じゃがいものうち」の活動や会員の皆様方のことなど知らないことが多々ありますので、一刻も早く共通認識を持って、監事の職責を全う出来るよう精一杯努めさせていただきます。

今後も「じゃがいものうち」が障害者と共に歩む「NPO法人」として、また、各種情報の発信基地として、更なる発展を目指し、全ての人々が安心して楽しく暮らしていける地域づくりを目標に、微力ながら頑張っていきたいと思いますので宜しくお願いします。

## 「じゃがいものうち」懇親会に参加して

野崎 ヒサ子 柴 堯子

NPO法人「じゃがいものうち」として2年目を迎えた私たちのグループの総会を終え、楽しいそしてとてもおいしい懇親会に参加させていただきました。

羽田さんの心のこもった数々の手料理、また盛皿に舌鼓を打ち、信君はじめみんなでカラオケ大会と本当に楽しい時間を過ごすことが出来ました。母(88歳)も峰平さんとのデュエットで若い時代にもどれたようでした。二人ともとてもかわいらしく、心うれしい時間を過ごせました。

民謡、デュエット、詩吟と色々飛びだし、笑い声で一杯でした。最後は、私の大好きな四宮さんの「草原情歌」で締めくくり楽しい一日でした。

私事ですが、「じゃがいものうち」に参加するようになり、きつい作業や大変な事もありますが、一度として嫌だと思った事はありません。ウコン掘り、ジャガイモ掘り、産業祭と疲れることも一杯なのに、みんなの笑顔と楽しい話し声を聞くと疲れがどこかに飛んでいく。いつもそんな思いで過ごせる事が本当にありがたいなあ、感謝の気持ちで一杯になります。母も近く一番目のひ孫が生まれますが、会のひ孫のようなショーヤン達から「バーチャン、バーチャン」と慕われるのがとってもうれしいようです。元気を一杯もらっています。一日を終え、帰りの車の中でも「楽しかったネエ」と話しながら帰っていきます。

「人ってみんな同じだな」と思います。いろんな人がいろんな事のかかえて、そしてみんなで助け合って何かをつくり上げていく。「じゃがいものうち」万歳！って思いで一杯です。

こんな思いを一杯持って、そして大きな目標に向かって進んで行きましょう。ありがとうございます。





児童デイサービス「縄文」より

監理者 川東 節男

当法人明星会が設置運営する「縄文」は、早6ヶ月が過ぎようとしています。

「デイサービス事業者指定申請」から始まり、「事業計画」、「予算書」等の立案からいくつもの書類の提出があり、「指定事業所」の許可を頂くことができました。

その間、県及び屋久町等の行政機関や、関係機関・団体（もちろん、じゃがいものおうち）の皆様のご指導・ご協力を頂きましたこと、紙面をお借りいたしましたして厚く御礼申し上げます。

事業開始時には、先の「おひさま」に勤務しておりました2名と新規採用者1名の3名のスタートとなりましたが、「おひさま」を利用しておりました保護者と子どもたちは顔見知りとゆうことで、戸惑うこともなく本当に良かったと思えました。

現在、登録児数16名。一日の平均利用児数3名で療育に取り組んでおります。

療育事業の制度の移行もあり、経営的、設備整備等まだまだの状況ですが、福祉法人として、児童福祉の推進と向上に向け職員一同これからも研鑽と技術の習得に努めてまいりたいと考えております。

月曜日から土曜日まで開所しておりますので、施設や療育への見学等お気軽にお立ち寄り頂きまして、ご指導頂ければ幸いです。そして、さらなる皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

『療育親の会』より

大山 芳恵

児童デイサービス事業所「縄文」が開園し、早いもので半年が経ちました。半年という期間は、成長期にある子供にとって大人の何倍位に値するのでしょうか。

もうすぐ4才になる私の息子は、1月から療育に通っておりますが、当時から私から離れる事なく、抱きっぱなしの状態です。『来てる意味があるのかしら』とすら感じていましたが、ここ最近では私の姿がなくても自分で遊べる様にまでなりました。随分遅れてしまった“おむつはずし”も、半月程スムーズに進んでいます。

子供の中で療育に通うことで、何かが目覚めたかのようです。私にとっても気になっている子供の様子がひとつずつ解決していく様がすごくうれしく、心の中に出来てしまっていた不安という膜がはがれたようにスッキリした気分です。

育児に悩みはつきものではありますが、人それぞれ受け止め方は違います。他人からみればささいな事であっても、人によってはあせったり、不安になったりするものだと思います。

私は療育という事業で、発達に手助けが要る多くの子供と悩み多きお母さんの力になってくれるのが「縄文」だと実感しています。

今は、この「縄文」を皆さんに認識して頂けるよう努めようと思います。

## 児童デイサービス

# じょうもん祭り

日時 8月1日(日) 10:00~14:00

ところ 旧原福祉館

駐車場 原 ナイターグラウンド

催し物 楽しいーっ！スライム作り体験  
「よしおか」ギターユニティの生演奏  
「サークルクレヨン&マジック」の handmade

売店 カレーライス ￥300

かき氷 ￥150

アンダーギー ￥100

ジュース ￥100

手作りかご各種

子育て中のお母さんお父さん、我が子の成長の発達や子育てで悩んでいませんか？ お気軽に縄文へご相談下さい、または保健師さんへ勇気をだして相談してみてもいいのでは？

「縄文」へ通われている親達の感想です。

悩んでいるのは私一人じゃないことがわかり、仲間が存在がありがたかった

子どもの障害に対する見通しがもてた

家族間で子どもに対する希望がもてた

子どもの関わり方がわかった

子どもがかわいくなった

地域の中で子どもの事を言えるようになった

障害を隠さなくなった

早期療育はその子の人生や人格形成に大きく作用します！

**がんばれ！お母さん！**

## たんかんジュース最高！

屋久島を離れて早や5年。屋久島にいるときは、この通信作りのお手伝いやじゃがいも植付け・産業祭の出し物・芋煮会など様々なじゃがいものおうちの催し物に家族4人で参加させていただきました。娘も息子も会員の方と楽しく過ごした4年間の活動を「楽しかったね～」と今でも話しています。鹿児島市に移り、お手伝いできることが余りなく申し訳なくおもっています。(幽霊会員です！?) 先日はじゃがいものおうち手作りのたんかんジュースが手に入り、飲ませていただきました。最高においしかったです！

毎年夏になると子ども達が「屋久島にいこうよ～」と言ってます！今年は訪問できるか未定ですが、また拠点にも遊びに行きたいと思っています。その時はよろしくお願いします。

鹿児島市 脇田武志・由紀・優・佳

5月から不随意運動の薬の調整と親の介護休養の為に加治木町にある南九州病院に入院している  
楯水生輪さんに一言頂きました。

本音は早く家に帰りたけれど「帰っていいのかな～」と思う。ここは交代交代で夜も起きててくれるし、親が疲れないですむ。看護婦さんもいそがしくて、やってほしいのにうまく伝わらなくて、はやとちりとか勝手に姿勢とか変えられる。どっちも考えてみると、やっぱりここの方がいいのかな。

私達も同じ気持ちです。……(親)

重度の障害を持つという事は、支援体制が未整備の島では暮らせないという現実があります、1日も早く彼等の生活支援態勢が築かれるよう皆様のご理解と協力と知恵をよろしく御願い致します。

水生輪さん家族はボランティアを募集しております、話し相手、本の朗読、お話しテ-ブ吹込み、パソコンの手伝い(マック)、耳ほじ、爪きり、くすぐり、入浴手伝い、マッサージ、馬鹿話、等々……なんでも有りです。

これなら出来そうという方47-3588 「じゃがいものおうち」まで……。よろしく。

## □キャンプのお知らせ

日時 8月21日(土) 午後1時～22日(日) 午前10時まで  
場所 栗生 屋久島青少年旅行村  
持ってくる物 お米 1人2合 食事はカレーライスですので、食器類(おさら、スプーン、コップ)は自分でもってきて下さい。  
アルコールを飲まれる方は、自分たちで準備をしましょう！。  
キャンプの内容 昼 つり・海水浴・スイカわり等。  
夜 花火大会・みんなで合唱・キャンプファイヤー等。  
申し込み期日 8月10日まで (費用、参加料は要りません)



連絡先 「じゃがいものおうち」 TEL 47-3588

## 温泉まつり 作業日程のお知らせ

今回は、実行委員会形式で行い、みんなで盛り上げようという事になりました。出店品目は、じゃがころ わたがし かき氷 お茶・ビール(発泡酒) アイスコーヒー です。具体的な作業は、じゃがころの皮むきに相当な手がかかる為に7月31日(日)当日の午後1時より行います。いつもの様に、包丁・まな板を持参して下さい。

尚、出店準備は午後5時から始まりますので、皮むきに出られない方でご都合の付く方はこの時間からご参加下さい。出店担当者は清潔な服装と三角巾又はスカーフとエプロンを持参してください。

## 感謝録

2004年5月～7月 (五十音順、敬称略)

岩川美意子 大久保芙美子 後藤田百合美  
佐々木澄江 松本 活栄 峰平 耕典

## 【編集後記】

照りつける太陽、輝く緑、吹き抜ける風が  
きもちいい～！  
こんな日はクーラーを止めて、窓をいっぱい  
開けて外の風を迎えましょう。  
編集委員募集中です。 (楯)